

会 議 録

会議の名称	平成 27 年度 第 1 回文化財審議会
開催日時	平成 27 年 7 月 3 日(金) 15 時 00 分～16 時 30 分
開催場所	教育委員会 会議室
出席者	吉川節男委員、大久保善郎委員、塩入たま江委員、 佐々木真理子委員、 事務局（木村生涯学習課長、和田副課長、堀主査、佐藤主事補）
欠席者	川端正則委員、松本伸行委員、杜多堯慶委員
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 議案事項 <ol style="list-style-type: none"> (1)平成 27 年度文化財審議会計画について (2)文化財保存事業費補助金の交付について 2. 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1)平成 26 年度文化財保護事業について (2)平成 27 年度文化財保護事業について (3)入間東部地区文化財保護連絡協議会総会について (4)文化財総合目録作成事業 (5)その他 3. その他
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・指定文化財候補一覧 ・入間東部地区文化財保護連絡協議会総会資料 ・文化財総合目録関係資料
公開・非公開	公開（傍聴人 0 人）
会議録確認	吉川委員

会議内容

あいさつ（議長、課長）

1. 議案事項

(1)平成 27 年度文化財審議会計画について

事務局：昨年度から指定文化財候補の選定について検討していただいている。候補の検討は引き続き随時、行っていきたいが、平成 27 年度は指定に向けて候補を絞り込み、指定していければと考えている。ご意見を伺いたい。

委員：富士見市は他市町に比べ、指定文化財が少ないと思う。

委員：後世に文化財を保存・継承していくためにも、指定できる良好な資料があれば、指定した方が良いと思う。

委員：所有者がいるものなので、所有者の了承を得ないと指定にはできないであろうから、難しいものもあると思う。

事務局：そういった点も含めて絞り込んでいければと考えている。

委員：平成 27 年度の計画の方向性としては、良いと思う。

事務局：昨年度の最後に、単に時代が古いというだけでなく、市内に残る伝説や由来を持ったものも地域色をあらわしたものであるので、候補にあげたほうが良いとのご意見をいただき、幾つかまとめてみた。次回までに目を通していただき、他の候補もあれば、含めてご意見を伺いたい。

(2)文化財保存事業費補助金の交付について

事務局：現在、市指定民俗文化財であるお囃子・獅子舞の保存団体で構成される文化財保存団体連絡協議会に対し、後継者育成・道具修繕等の保存事業に対する助成として、補助金を交付している。この補助金の交付に際しては、審議会の意見を伺うこととなっている。平成 27 年度についても、申請が提出されているので、ご意見を伺いたい。

委員：民俗芸能は、どこも後継者の育成には苦慮していると聞いている。ぜひ、助成していただきたい。

委員：実際に今の各保存団体の状況はどうか？

事務局：先日、各団体の話を聞く機会があったが、やはり、どこも高齢化とともに後継者問題で苦労されているとのことであった。道具につき、その都度、揃えなければならぬものもあり費用がかかるという状況も伺った。

委員：こうした民俗芸能は地域の人々の努力があって、はじめて保存・継承されていくので、少しでも助成してほしい。

2. 報告事項

(1)平成 26 年度文化財保護事業について

— 事務局より報告 —

- ・水子貝塚公園復元住居修理事業については、平成25年から5カ年計画で2年目にあたり、第2号復元住居の修理を行い、無事終了した。

(2)平成27年度文化財保護事業について

— 事務局より報告 —

- ・文化財総合目録については、今年度刊行予定。
- ・水子貝塚公園復元住居修理事業については、3年目で第6号復元住居の修理を実施予定。
- ・難波田城公園では、開園15周年を記念して、「秋のなんばったまつり」を開催予定。

(3)入間東部地区文化財保護連絡協議会総会について

— 事務局より報告 —

- ・平成27年5月28日に定期総会が実施され、第26年度事業報告・決算報告、平成27年度事業計画・予算等の議案が承認された。

(4)文化財総合目録作成事業

— 事務局より報告 —

- ・平成25～27年にかけて実施された文化財総合目録作成事業については、昨年度まで資料のデータが収集・検討され、今年度刊行予定。現在、資料のとりまとめをしており、完成次第、目録作成委員の方には、ご意見を伺う予定。

次回会議

次回の日程については、10月を目途に日程を調整する。

